



高等部進路だより

京都府立八幡支援学校
高等部 進路指導部
令和7年6月26日発行

5月末から6月の初めにかけて、高等部3年生の職場実習がありました。3年生は6月末から進路相談が始まり、いよいよ自分の進む方向を決める時期になります。
今回の進路だよりでは、実習の様子と卒業生の様子を紹介します。



高等部3年生実習の様子



1年生、2年生で複数の実習を体験してきました。3年生のこの時期の実習は、最後の体験の位置づけです。

「学校でつけてきた力を実際の事業所で発揮する」「自分の得意、苦手を知って、今後の進路選択に生かす」等のねらいがあります。



卒業生の様子

令和6年度卒業生のBさんは、自転車で作業所に通っています。

得意な作業は、納品等の体を動かす作業です。実習の時より、仕事ができるようになったと評価してもらっています。訪問した日は箱折りの仕事を黙々と頑張っていました。

ムードメーカーで、周りの方とも楽しく過ごすことができます。

作業所では、箱折り等の軽作業のほか、農作業や施設外での清掃の仕事があります。1日1回、散歩があります。

社会福祉法人 久御山福祉会 和音くみやま作業所



お知らせ

京都障害者高等技術専門校の説明会について

説明会と体験の案内がありましたので、別途お知らせを配布しています。

知的障害対象の「総合ワーク科」と精神・発達・身体障害対象の「オフィスチャレンジ科」があります。

今回の申し込みは、説明会のみになっています。

体験入校を希望される方は、学校にお知らせください。